



# 指導者用デジタル教科書

インストール版 / Web版

初めて利用される方でも容易に使える操作性を重視しました。  
Web ブラウザ対応なので、PC でも iPad でも使用可能です。  
ここでは、主な機能をご紹介します。

※各画面の内容はサンプルです。  
※今後の開発によっては、一部機能が変化する可能性もございます。

※インストール版（フリーライセンス）  
対応 OS：Windows10, 11  
※Web版推奨ブラウザ：Google Chrome, Safari  
Web版使用時はインターネット環境が必要です。

## 教科書見開き画面

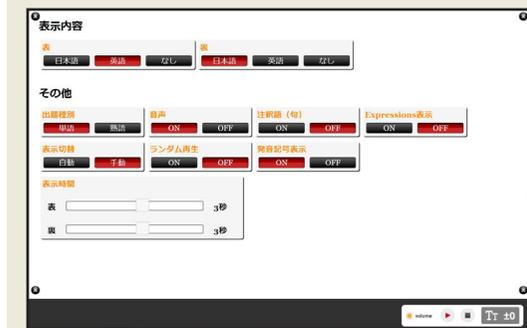
本文や単語などをクリックすると、それぞれの画面へ移ります。



移りたいパートが一目でわかります。

## フラッシュカード

単語を効率よく学習するためのモードです。表示時間やランダム再生といった表示設定や、注釈語や Expressions, 発音記号といった表示内容等、生徒のレベルに合わせて様々なモードをご利用いただけます。



## ペン機能

ONを選択することで、本文拡大画面のペン機能と同じように、教科書の見開き画面上でも文字を書くことができます。  
※機能の詳細は p.91

## 付箋機能

付箋を置いて文字を隠したり、付箋にテキストで文字入力したりすることができます。  
※機能の詳細は p.92

## ストップウォッチ・タイマー機能

速読用の時間計測に使えるストップウォッチやタイマーを用意しました。



## ファイル配置機能

※インストール版のみ  
※PCでの使用に限ります

指導書付属ROMに収録されているファイルや、自作のPower Pointファイルなどのリンクを配置して、授業中にワンクリックで呼び出すことができます。

## 拡大縮小機能

お使いのコンピュータのモニタサイズや画面解像度に合わせて拡大縮小ができます。

全画面表示モードに切り替わります。  
※インストール版のみ



クリックするとフラッシュカード、リンク、英文法参照機能、単語クイズが選択できるようになります。



## 英文法参照機能

高校で習う英文法の詳しい解説が参照できます。  
※機能の詳細は p.95

## リンク機能

※インターネット環境が必要です

あらかじめURLを登録しておくことで、授業中にすぐさま参照したいWebサイトへアクセスすることができます。



## Flash Card

各 Lesson, Part の新出語を選択できたり、Excelデータ (CSVファイル) を用いて、自作のフラッシュカードを作ること可能です。

## 単語クイズ

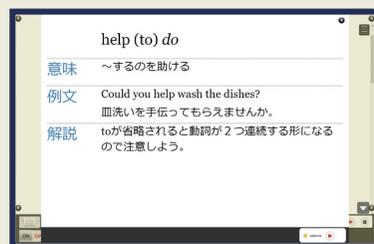
各 Lesson, Part で学習される新出語をさまざまなクイズ形式で学習できます。  
※機能の詳細は p.94

読む・ペンモードは次へ▶

# 本文（読むモード）

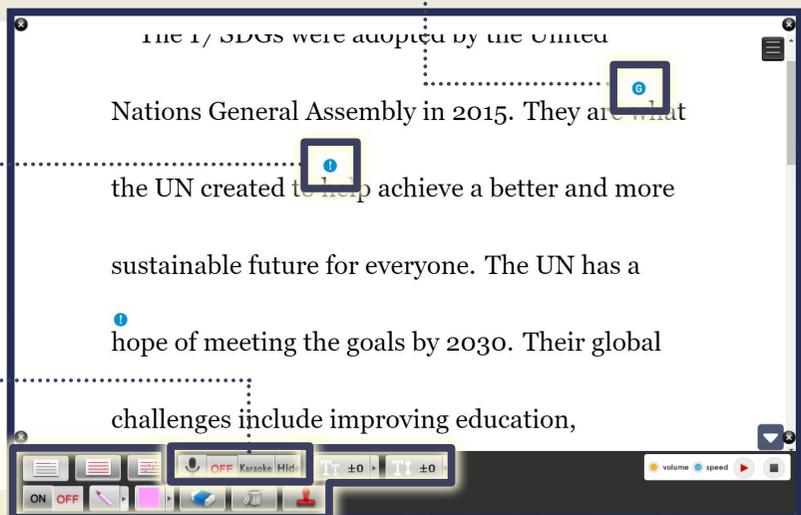
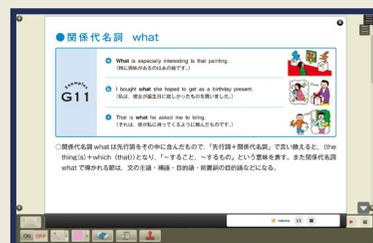
## 熟語

記号をクリックすると、和訳、例文、解説などが表示されます。例文の音声もあります。



## Grammar

各 Lesson で学習する文法解説ページを表示します。



## カラオケ/ハイド

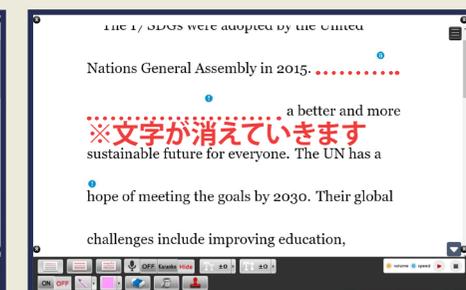
音声に合わせて本文の文字の色が変わります。生徒が文字を目で追いかけるようになるので、より英文と音声に集中させることができます。

- **Karaoke:** 読まれている文を赤字で追いかけて表示します。
- **Hide:** 読まれた単語を追いかけて消していきます。

### ●カラオケ 赤字



### ●ハイド 文字消し

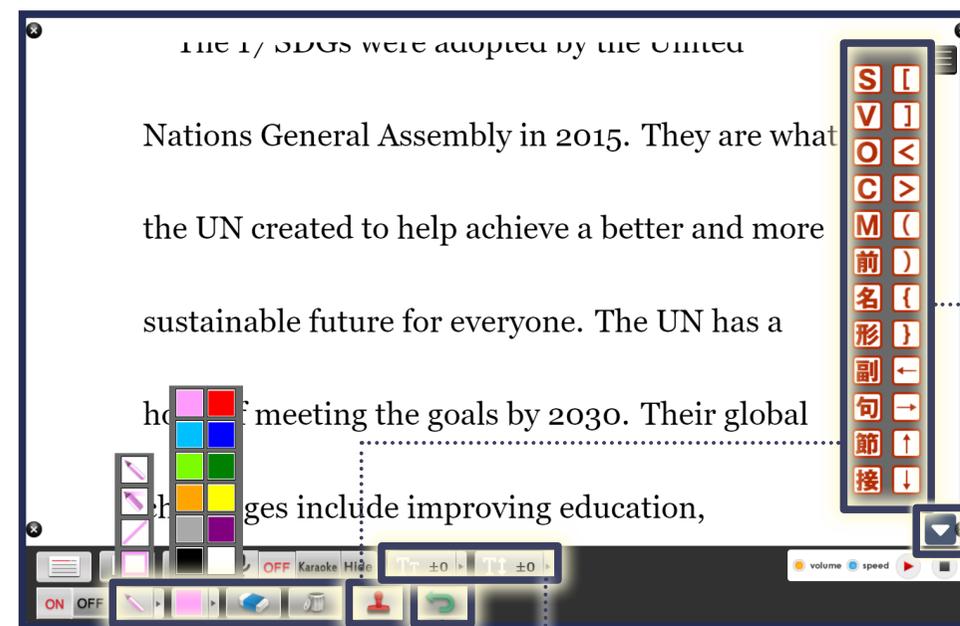


## ツール

- 読むモードとペンモードの切り替えボタン
- 読み上げの設定
- ・一文ごとの再生（一文読み）
- ・全文再生（全文読み）
- ・文の間にポーズを入れての再生（ポーズ読み）
- ※音量とスピードも調節可能です。

# 本文（ペンモード）

ペンモードは、本文中に品詞や節といった文の構造の説明に使うことができる画面です。文中にはスタンプ機能を使いながら、構造の説明をすることができます。本文解説をする上で、大きな画面を用いて明示的に説明が行えます。



## ペン・消しゴム機能

ふつうの黒板と同じような感覚で板書が可能です。ペンの太さや色も変更が可能です。強調箇所などを示すのに役立ちます。消しゴム機能も「部分的に消す」か「全てを消す」かを選択できます。

## アンドゥ機能

クリックすると、1つ前の作業に戻ります。

## 文字サイズ・行間調整

文字サイズ・本文の行間をそれぞれ±5段階で調整することができます。

## 表示/非表示

メニューの表示/非表示が切り替えられます。

## スタンプ機能

クリック1つで文法事項を示す便利なスタンプ機能もあります。スタンプでは、主語や動詞といった主要素、品詞、句や節を示すことができます。



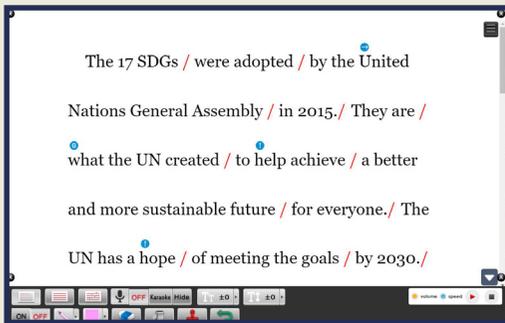
上記の機能を使えば…

1 / I am ( a brain surgeon ) . I am always thinking about

S V C S V

板書のように本文の構造を示すことができます！

# 機能一覧



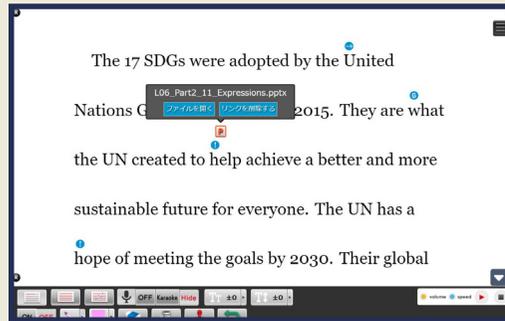
## スラッシュ読み

ボタン1つで本文中にスラッシュが入り、区切りごとに読み上げが可能です。スラッシュ単位で**理解力を促進**させます。



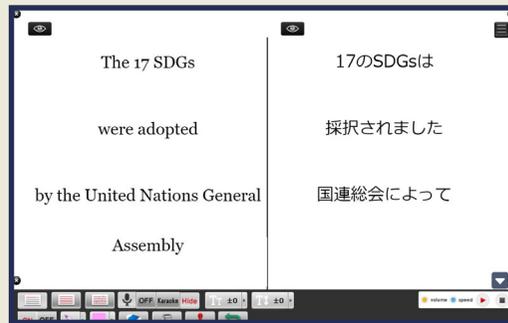
## 黒板機能

機能を ON にすることで、**黒板に英文が投影**されたような画面に切り替わります。プロジェクターを通すと実際の黒板に白い文字だけが投影されるので、英文を説明する際は、**黒板に直接書き込み**することも可能です。



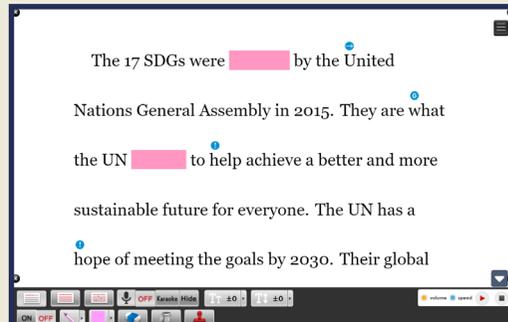
## ファイル配置機能

本文中に関連する内容の**ファイルをリンク**付けできる機能です。ファイル配置機能を用いて、**授業準備を入念に行う**ことができます。



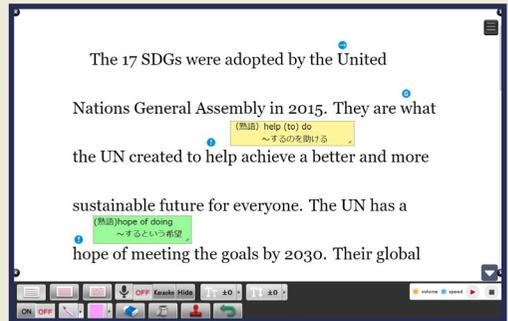
## フレーズ縦並び読み

英文と日本語訳をフレーズごとに縦並び形式で表示できます。容易に英文の訳や意味を確認できます。縦並びでも**音声を読み上げ**、自動で画面がスクロールします。



## 新語・表現の表示 / 非表示切替機能

それぞれのレッスンで学習する新語や表現を非表示にすることができる機能です。この機能と音声の読み上げを同時に使用することで、**ディクテーション**を行うことができます。



## 付箋機能

授業準備で、生徒に**補足して示したい内容**や、英文上に付箋を置いて、**文字を隠して音読**の練習をさせるなど、さまざまな用途で使用できます。

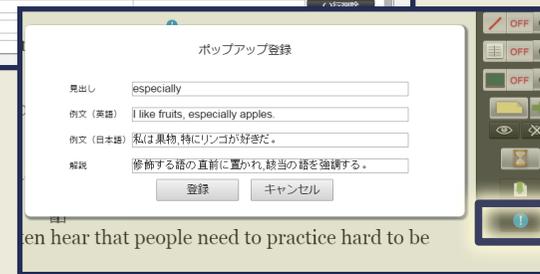
## クラス別保存機能

クラスによって進度が異なることや、途中で終わることに対応し、**進捗ごとに保存できる機能**を設けました。トップ画面から、保存した任意のクラスで開始することで、**前回入力した内容やマーカーなどが保存された状態から再現**できます。



## 自作機能

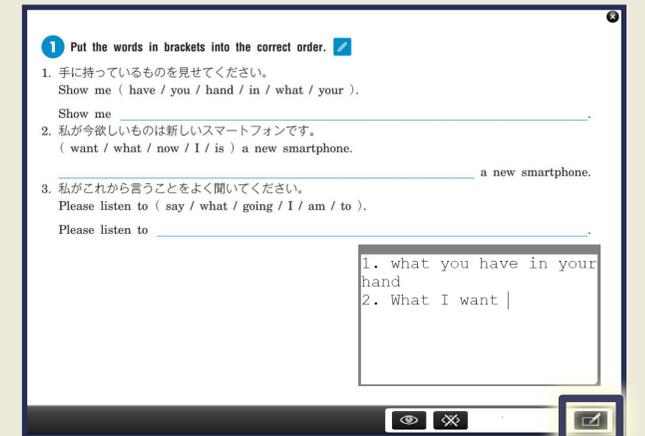
もともと入っているフラッシュカード、熟語のポップアップとは別に自作が可能です。



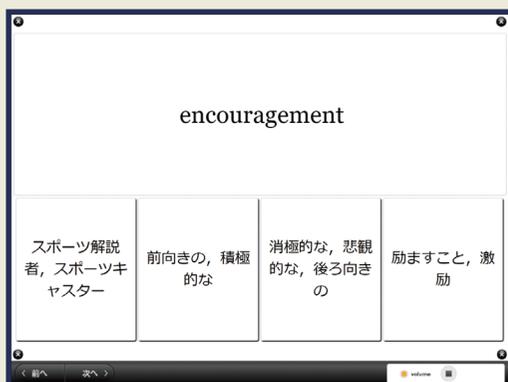
自作のフラッシュカードやポップアップを作成することで、**授業中に生徒へ復習として尋ねるなど、確認を行う**ことができます。

## 入力機能

画面右下のボタンをクリックすると、メモパッドが出現し、**文字を入力**することができます。生徒自身に**解答を入力**させたり、**入力した情報を共有**し合うこともできます。



# 機能一覧 (単語クイズ / 英文法参照機能)



## 英語→日本語問題

各 Part に掲載されている**新出単語**を見て、**日本語の意味を当てる**問題です。新出単語の出題形式は掲載順ではなくランダムで出現されるため、**各単語の意味を十分に把握できているか**を試す問題にもなります。日本語の意味は 4 択で出題されます。



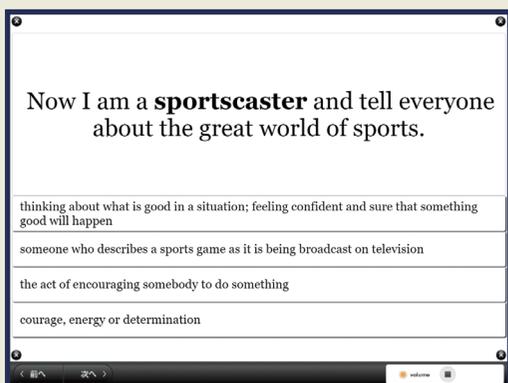
## 英単語スペリング問題

各新出単語の**スペリングを確認**する問題です。空欄に適切なスペリングを入れることで正しいかどうかを判定してくれます。正答した際は該当の**単語の音声も再生**されます。スペリングが苦手な生徒への練習にもなります。



## 日本語→英語問題

左記の英語→日本語問題形式の逆で、**日本語の意味を見て, 適切な英単語を選ぶ**問題です。動詞, 形容詞, 名詞などの**品詞を意識して意味を理解できているか**を確認する問題にもなります。英単語は 4 択で出題されます。



## 英英定義問題

本文中で使用されている**新出単語の意味に合った英英定義を選ぶ**問題です。使用している英英定義は指導書に掲載している内容と同様になります (出典先については指導書に掲載)。生徒のレベルに合わせて、英英定義問題にもぜひチャレンジしてみてください。

## 英文法参照機能



デジタル教科書から**英文法解説ページへアクセス**できるようになっています。教科書で学習される英文法内容以外にも、**補足して学習させたい文法内容**など、授業内容に合わせてご利用いただけます。

解説ページ上では、該当の文法内容の解説に加えて、**例文や問題**も含まれております。文法項目も細かくセクションが分かれているため、個々の項目ごとに文法内容を把握できます。**画面の大きさによって拡大縮小**も可能です。

目次

### <2> 過去完了が表す意味

Mr. White **has lived** in Osaka for two years. He moved from Nagoya two years ago. He **had lived** there for four years.

この文の内容を図示すると下のようになり、図の中央の×印は「ホワイト氏が名古屋から大阪に引っ越した時点 (今から 2 年前)」を表している。

×印から△印 (現在) までの部分は現在完了で表された最初の文の内容を示す部分で、「ホワイト氏が大阪に住んでいる期間」を表し、×印と△印が線でつながっているのは「ホワイト氏が 2 年前に引っ越してから現在までずっと大阪に住んでいる」ことを表している。

## <文法項目一覧>

第 1 章	文の要素と文型	第 11 章	話法
第 2 章	文の種類	第 12 章	否定
第 3 章	時制 (現在, 過去, 未来, 完了等)	第 13 章	名詞・冠詞・代名詞
第 4 章	助動詞	第 14 章	形容詞・副詞
第 5 章	態	第 15 章	前置詞
第 6 章	準動詞 (不定詞, 動名詞, 分詞等)	第 16 章	数の一致
第 7 章	関係詞 (関係代名詞, 関係副詞, 非制限用法等)	第 17 章	特殊構文 (強調, 倒置, 同格, 無生物主語構文等)
第 8 章	比較	第 18 章	解答編
第 9 章	句と節・接続詞		
第 10 章	仮定法		